



旭川市立西神楽小学校 学校だより

西小っ子

きらきら にこにこ いきいき

令和3年度
第9号
12月24日発行



2学期の終わりに

校長 浅野 智子

例年になく積雪の少ない2学期末を迎えました。校舎の前庭は12月初旬まで緑がきれい、休み時間には子どもたちが元気に駆け回る姿が見られました。

本日で87日間の2学期が終了し、20日間の冬休みに入ります。年末年始の行事等を通して、日本の伝統や文化に触れたり、家族の一員としての役割を意識したりできる20日間になることを期待します。

さて、その年の世相を反映する「今年の漢字」（日本漢字能力検定）が「金」に決まったそうです。無観客ではありましたが、東京オリンピック、パラリンピックでのアスリートの活躍は印象的でしたし、大リーガーの大谷翔平選手、プロゴルファーの松山英樹選手、藤井聡太棋士などが金字塔を打ち立てたことも記憶に新しいと思います。また、新貨幣や給付金等のお金にまつわる様々なニュースの影響もあるのでしょうか。ちなみに昨年は「密」、一昨年は「令」でした。

それとは別に、「小学生が選ぶ2021年今年の漢字」（進研ゼミ小学講座調べ）によると今年の漢字1位は「楽」、2位は「笑」、3位は「幸」だったそうです。この結果には正直、驚いています。様々な制限が加わったの日常生活も2年目となり、密を避けたりマスク着用、手指の消毒等をしたりする生活に慣れてきたとは思いますが、コロナ前の学校生活を送ることができない子どもたちは「かわいそう」だと思われがちです。しかし、子どもたちはもっと逞しく、「学校行事も少しずつできるようになり楽しかった」「マスク越しではあるが、友達とたくさん笑い合えた」「コロナでも友達や家族がいて幸せ」という意見でこれらの漢字を選んだそうです。嘆いてばかりいても前には進まない、現実を見つめて今できることを精一杯がんばり、楽しもうという前向きな気持ちで過ごしている子どもたちがいることに希望を感じます。西神楽小学校の子どもたちはどんな漢字を選ぶでしょうか？

新型コロナウイルス感染症による「まん延防止等重点措置」の発令とともに始まりまった2学期も、「緊急事態宣言」の特定措置区域への指定を経て現在は落ち着いています。警戒レベルが1となった10月からは、感染症対策を施しながらも学芸会、修学旅行、校外での学習、講師を招聘しての学習等が徐々に行われるようになり、生き生きと意欲的に活動する子どもたちの姿から、実感を伴って行われる体験的な活動の素晴らしさを再認識しました。

3学期も子どもたちの活動が保障されるよう、感染症対策を継続しながら、笑顔あふれ楽しい学校づくりに努めてまいります。引き続きご協力をお願いいたします。

令和3年も保護者、地域の皆様はじめ、たくさんの方々に応援いただきましたことに深く感謝申し上げます。どうぞよい年をお迎えください。

赤い羽根共同募金

12月6日（月）～10日（金）の期間、赤い羽根共同募金の取組が行われました。児童会書記局が全校児童に呼びかけ、総額7,634円となりました。この募金は、北海道内の福祉活動の充実のために活用されます。ご協力ありがとうございました。



租税教室（6年生）

12月8日（水）、旭川東法人会青年部会の方を講師にお招きし、租税教室を行いました。税金は、みんなが幸せに暮らすための「会費」であることや、国税、地方税、直接税、間接税など、身近にある税金の役割について分かりやすく教えていただき、興味深く学ぶことができました。



授業研究の取組（1年生）

12月2日（金）、1年生の授業を通して、国語科の授業づくりについて研修をしました。旭川市教育委員会の指導主事をお迎えし、西神楽小の授業をよりよくするための助言をいただきました。子どもたちは、たくさんの先生方に見守られながら、教材「じどう車くらべ」を通して、文の構成を理解する学習に取り組みました。



マスク等の寄贈

本校にマスク等が寄贈されましたので、寄贈団体を紹介いたします。感染症対策のために、大切にさせていただきます。心から感謝申し上げます。

【寄贈者・寄贈マスク等】

- 旭川市学校薬剤師会
 - ・不織布マスク
 - ・消毒用アルコール
- 株式会社ユニクロ
 - ・エアリズムマスク

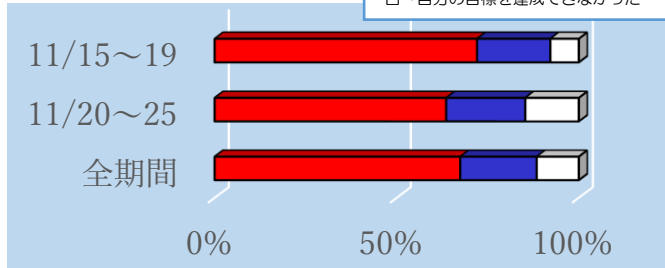


アウトメディアの取組

中学校と協力し、「西神楽アウトメディア強化week」の取組を行いました。5・6年生は、11月15日～25日の期間、記録カードに目標と自己評価・反省等を記入して、アウトメディアに挑戦しました。その結果は以下に示すとおり、目標を概ね達成することができました。今後も、メディアの利用についてよく考えさせ、よりよい生活習慣の確立に取り組みます。

【アウトメディア目標達成集計結果】

赤～自分の目標を達成できた
青～自分の目標を少し達成できた
白～自分の目標を達成できなかった



移動原爆展

12月7日(火)～10日(金)、旭川市市民生活部 市民活動課による移動原爆展が行われました。核兵器廃絶と平和への願いを伝えるための写真パネル等を1階のフロアや多目的室に掲示し、被爆前の広島・長崎の写真や原子爆弾投下の経緯のポスターなど、原爆被害の恐ろしさと平和について学びました。子どもたち一人一人が生きる未来への思いを膨らませる機会となりました。



放射線に関する出前授業 (6年生)

12月14日(火)、文部科学省委託事業による放射線の関する出前授業が行われました。放射性物質や放射能、放射線などについて、絵と文字のカードを使ったグループワークによる学習に取り組みました。講師の北海道科学大学 小倉巧也先生からは、放射線等に関する身近なお話や、「科学的な根拠をもとに放射線について理解を深めてほしい」というメッセージをいただくなど、放射線について興味深く学ぶことができました。



ミュージカル鑑賞教室 (6年生)

12月13日(月)、劇団四季「こころの劇場」として、新作オリジナルファミリーミュージカル「はじまりの樹の神話～こそあどの森の物語～」を鑑賞しました。本来は、旭川市民文化会館大ホールで鑑賞する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、今回は動画配信版の視聴となりました。大型モニターでの視聴でしたが、役者の歌や表情、華やかな演出など、見応えのある作品でした。カーテンコール終了後に「こころの劇場」スペシャルコンテンツや、出演者からのメッセージなどもあり、充実した鑑賞教室となり、子どもたちは感銘を受けていました。



積雪期の通学路及び登下校の送迎(お願い)

積雪期を迎え、学校では、登下校時に雪山で遊ばないこと、除排雪作業場所に近づかない等の指導を行っています。地域住民や保護者の皆様には、通学中の児童の安全確保のため、通学路への雪だし防止にご協力くださいますよう、お願いいたします。また、校門前での保護者の送迎については、安全面を第一に考え、校舎側での乗降車をお願いいたします。

なお、冬期間は雪の影響で車道が狭くなることから、学校周辺での駐・停車はお控えくださいますようお願いいたします。

【1月の主な行事予定】

- 1月14日(金) 冬の交通安全街頭指導①
3学期始業式
PTA 活動アンケート回収日
 - 1月17日(月) 冬の交通安全街頭指導②
2計測(1～3年生)
冬休み作品展(～24日)
家庭学習の日・5時間授業
 - 1月18日(火) 冬の交通安全街頭指導③
貯金日
2計測(4～6年生)
陶芸教室(6年)5・6校時
 - 1月24日(月) 家庭学習の日・5時間授業
 - 1月27日(木) スキー教室(2～6年)5時間授業
お弁当の日(給食なし)
 - 1月28日(金) PTA 全体役員会
 - 1月31日(月) 朝会 家庭学習の日・5時間授業
- ※新型コロナウイルス感染症等の影響により、変更となる場合があります。

【新型コロナウイルス感染症に関する連絡先】

□新型コロナウイルスに関する感染症健康相談窓口 0166-25-1201 (24時間対応)

【緊急の連絡先】

□西神楽小学校 75-4364 (平日 8:10～11:55、12:40～16:40 ※学校閉庁日を除く)

□時間外、夜間・休日の緊急連絡

(緊急メールアドレス) kinkyu@nishikagura.els.asahikawa-hkd.ed.jp

※上記のメールアドレスに連絡先(電話番号)等を記載するようお願いいたします。確認後、学校から折り返し連絡をさせていただきます。

◆事件・事故等に遭った場合は、西神楽駐在所(75-4338)、旭川東警察署(34-0110)へ通報後、学校へもご連絡ください。